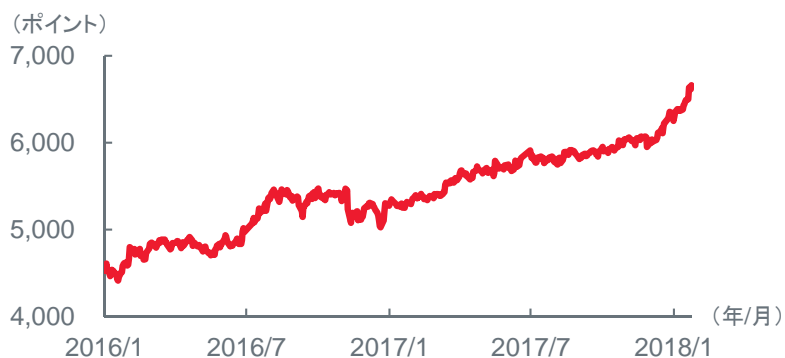


(対象期間:2018/1/22~1/26)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日~2018年1月26日)

[株式市場]

アジア株が総じて堅調となる中で、インドネシア株式市場も外国人投資家からの資金流入を背景に週初から堅調となり、再び史上最高値を更新しました。特に商品市況の上昇を背景に鉱業セクターが大きく上昇しました。

2018/1/19	2018/1/26	変化率
6,490.90	6,660.62	+2.61%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日~2018年1月26日)

[債券市場]

前週の好調な国債入札の後、持続的な資金流入が無かったことから、銀行を中心にポジション整理の動きがみられ、インドネシア債券市場の利回りは上昇(価格は下落)しました。

2018/1/19	2018/1/26	変化幅
6.201	6.222	+0.021

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日~2018年1月26日)

[為替市場]

米財務長官の米ドル安を歓迎する趣旨の発言を受け、米ドル売りの動きが強まりました。国内企業による実需の米ドル買いも見られましたが、ルピアは対米ドルでは狭いレンジでの推移となりました。一方、対円では米ドル売りの流れから円高が進み、ルピアは対円で下落しました。

2018/1/19	2018/1/26	変化率
0.830	0.820	-1.24%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。